



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|--------------------------------|--------|------------|
| 建物名称 | (仮称)ホテルレオパレス札幌増築計画 | 階数 | 地上10F、地下1F |
| 建設地 | 札幌市中央区南2条西8丁目7、6-1、6-2、6-3、5-1 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 商業地域、防火地域 | 平均居住人員 | 173 人 |
| 気候区分 | 2地域 | 年間使用時間 | 8,760 時間/年 |
| 建物用途 | ホテル | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2017年8月 予定 | 評価の実施日 | 2016年5月12日 |
| 敷地面積 | 897 m ² | 作成者 | |
| 建築面積 | 547 m ² | 確認日 | |
| 延床面積 | 5,735 m ² | 確認者 | |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.3

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.9

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.7

LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.8

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.1

| 3 設計上の配慮事項 | |
|--|--|
| <p>総合 省エネルギーや耐久性を考慮して、地球温暖化防止、ヒートアイランド現象の緩和に努めている。</p> | <p>A 省エネルギー 断熱性能の高い建材の使用、屋根裏の断熱材設置等により空調負荷の低減に努めている。高効率照明器具、高効率エアコンを採用している。</p> |
| <p>B 省資源等 節水器具や省水型機器を採用し、水資源の保護に努めている。分別が容易な施工方法の採用により、資源の大量消費を防ぐようにしている。</p> | <p>C 緑化 敷地周囲に緑地を効果的に配置し、植栽に親しむことができるように配慮している。</p> |
| | <p>D 雪処理 雪対策として歩行者用通路にロードヒーティングを行っている。</p> |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される